

事業名 : サイエンスキャンプ

団体名 : ブンダバー

1 事業内容

日時 7/22～7/23

場所 浜坂海岸レクリエーションセンター 松の湯、諸寄海岸、松林キャンプ場

内容 児童と但馬の自然の不思議を解き明かす実験や観察を詰め込んだ1泊2日のサイエンスキャンプ

【事業経過】

月 日	実施内容	場 所	参加人数
6/1	チラシ作成会議	Zoom	2
7/1	サイエンスキャンプ運営会議	養父市	4
7/22	砂浜でマイクロプラスチック清掃、 水の科学実験、炎色反応でキャンプファイヤー、 酸とアルカリ実験、科学工作、環境大学学生による動物クイズ、 専門職大学学生によるアイスブレイク 講師:中田真一、松岡千都	諸寄サンビーチ、松の湯(施設)	25
7/23	ペットボトルロケット実験、日光写真、サイエンス冷やし中華とソーラーッキングランチ、 専門職大学学生による演劇ワークショップ 講師:中田真一、松岡千都	松の湯(施設)、松林キャンプ場、 浜坂サンビーチ	25
7/31	事業報告、反省会	zoom	5

2 事業の効果

(1) 団体(組織)内の効果

今回は、当団体初の保護者のいない宿泊イベントということもあり、アレルギーや海、科学実験におけるリスク管理の徹底に務めた。実際の宿泊に参加したメンバーは2人だが、チラシ作成、チラシ配布、準備など協力することで、宿泊イベントでの対応方法も学ぶことができ、さらに今後の活動の幅が広がることだろう。また、今回のイベントでも、新温泉町教育委員会や美方消防署の方々にも協力していただくことで、安全な活動となった。

(2) 地域への波及

今回、子ども達は但馬全域からサイエンスキャンプに参加してくれた。新温泉町もそうだが、但馬の子どもの中には、保育園からずっと同じ子達と育ち、クラス替えなどもほとんど経験しないままに同じコミュニティとしか関わらないで過ごすことも多い。今回、保護者の参加しない泊まりがけのイベントということもあり、参加者同士の交流がとても密であった。違う学校同士といえど、同じ科学に興味を持つ者同士で、協力してビーチクリーンを行ったり、一緒に試行錯誤しながら実験を行った経験は、大きな刺激になったことと思う。地域には子ども達が少なくなっていることもあり、地域の方々もこのような活動を喜んでくださり「次はうちの公民館も使って！」などと応援していただいている。ブンダバーの活動を継続してきたことで、学校などでも環境教育に関わらせていただくなど、確実に地域での繋がりを広げてきていると感じる。

3 協働の相手方

今回は芸術文化専門職大学の学生2名と協力し、サイエンスキャンプにアートの要素を加えることを試みた。今回は、ジェスチャーを用いた表現活動のワークショップを行った。最初は恥ずかしそうにしていた子ども達も、だんだんと表現する面白さに気づき、ダイナミックに表現したり、友達の表現を楽しんだりしていた。科学する探究心を持ち、表現する喜びを知る子が育つと、子供達の未来の可能性は大きく広がることだろう。また、参加者が想定より増えたこともあり、鳥取環境大学の学生で、動物の

交通事故の研究をしている大学院生にもスタッフとして来ていただき、普段の研究に絡めたクイズの時間を設けた。実際に研究活動を行っている人に出会えることは、理系の大学が少ない但馬に暮らす子供達には貴重な体験であり、皆とても関心を持っていた。学生自身、なかなか子ども達と接する機会も少なく、初めての試みということもあり、戸惑うことも多くあったとは思いますが、とても良い挑戦の場となったのではないだろうか。

4 今後の課題等

(1) 団体（組織）活動を継続するための工夫等

資金面の課題は、継続してある。今年度は、地元のホテルのオプションとして都市部のファミリー向けの自然体験を提供するなど、少しずつではあるが、資金面を解決するための方法を試みている。しかし、まだまだ心細い現状である。

(2) 地域活動を拡大していくための工夫等

今回は、朝来や養父など、南但馬からの参加者もあり、彼らにとっては普段は海がとても遠い存在だろう。けれど、今回、ビーチクリーンや、ビーチでの炎色反応実験、ペットボトルロケットなど、2日間存分に新温泉町の海を楽しんでもらうことができた。現在、海洋ゴミの問題は深刻で、近隣住民だけのボランティア作業だけでは限界を迎えている。今後はより多くの人々に海の問題を自分ごとと捉え、関わってもらわなければならない。そのためにも、まずは海で楽しんでもらい、海のことを知ってもらう。そうすれば、海の問題を自分に関係のあることとして、関わってくれる方々が増えるのではないかな。そういった思いもあり、海での体験活動を続けている。



5年7月22日 サイエンスビーチクリーン



5年7月22日 鳥取大学学生によるクイズ



5年7月22日 日光写真



5年7月23日 ソーラークッキング